

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらこや のびのび (1F)		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 12日		2026年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年 2月 12日		2026年 2月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムのバリエーションが豊か	児童が様々な体験を通して「好き」や「できた」という経験を積み重ね、将来につなげて行って欲しいという狙いから、できるだけ毎日違ったプログラムを提供している	毎月のプログラム会議を充実させる 他事業所との情報交換などから新しいプログラムを考える
2	スタッフの得意を活かした支援	作業療法士、心理士、保育士、教員、太鼓講師、忍者など様々なスタッフの得意を活かして支援やプログラム、日々の児童との遊びを充実させられるように努めている(各専門職スタッフからのプチ勉強会など)	来年度から理学療法士や言語聴覚士が入職予定 情報交換や勉強会を充より実させていく
3	畑や竹藪、テラスなど充実した環境	恵まれた環境を生かしたプログラムや活動(たけのご掘り、柿やミカヤン、野菜の収穫、不整地や傾斜の歩行、鬼ごっこやトランポリンなど運動)を実施している	屋外でできる遊びや玩具、遊具をより充実させていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や外部の健常児との交流が不足している	地域のお祭りへの参加や定期的な公園遊びを行ったが交流は生まれないので、新たな企画が必要	継続的に外部との交流が可能な企画発案する
2	非常時対応マニュアルや事故発生時の連絡等の周知不足	・児童を含めた一般的な防災訓練は実施しているがスタッフ間で、非常時対応や事故発生時の連絡の訓練は行っていない ・保護者に対しては契約時に話しているが、ほかにも要件が多いため、保護者の記憶に残っていない可能性がある	・スタッフ間での非常時対応や事故発生時の連絡の訓練を実施する ・改めて契約家庭に非常時の対応や緊急時の連絡について年度初めに周知する、また半年ごとの面談時にも確認していく
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 たらこや のびのび (1F)

公表日 2026/3/31

利用児童数 31

回収数 12

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	0	0	0		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	0	1	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	0	1	0		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	0	1	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	0	0	1	・難しいものも多いが、工作など色々工夫されていると思う。	・今後も色々工夫をしつつ、難易度を分けるなどプログラムの内容を調整して行ってまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4	3	5	0		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	0	0	0	・いつも勉強させていただいています。ありがとうございます。	・ご評価いただき、ありがとうございます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	0	1	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	0	0	0		
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	0	0	0			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	0	2	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	0	1	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	0	3	0	・そのようなことが起きていないためわかりません	事故がないことはよいことですが、何かあった場合には速やかな連絡と事故が発生した際の状況説明を徹底いたします。また引き続き事故がないように活動してまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10	0	1	1	・2階のわくわくに通うようになってからは、少人数なのもあり、比べる対象ができたことで2階の方が心地よく感じているようです。	・今後は保護者、児童ともに3事業所の違いをより分かり易くお伝えしてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1	0	0	・毎回楽しい活動がありありがとうございます。これからもよろしく願っています。 ・午前中で学校が終わる時、お弁当持参でそのまま放デイに迎えると更にありがたいです。願わくば、土曜日も開所していただきたい！ ・子供も通所を楽しみにしています。たくさんイベントも実施して下さい、家族共々支えて頂いています。ありがとうございます。	・たくさんのコメントありがとうございます。今後も楽しい活動を通して、児童とご家族を支えていけるよう努めてまいります。 ・来年度より土曜日の通所（個別）を開始いたします。 ・午前中で学校が終わる日のご利用について、貴重なご意見ありがとうございます。今後の参考として検討させていただきます。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	内容が偏らないように様々なスタッフが担当を持つようになっている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別と集団の部屋を分けている他、クールダウンの空間も用意しているので状況に合わせて場所を変えての支援を行なっている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	こどもの意向までは確認できていないことが多い	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	4		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1			